

天下繚乱サマリー（桜花爛漫ver）

ルールサマリー

●判定・基礎的な処理

- 判定は[2D(6面体サイコロ2つ)+判定値]で達成値を算出。達成値が目標値以上なら判定は成功。対決の場合、対応側優先。
- ダイス目がクリティカル値（基本は12）以上なら自動成功。ファンブル値（基本は2）以下なら自動失敗。
- 行動（メインプロセス）はムーブアクション→マイナーアクション→メジャーアクションの順に行なう。
- 戦闘におけるお互いの距離は「エンゲージするまでの距離」をあらわす。エンゲージした対象との距離は「至近」。

●ムーブアクション

- 移動：[移動力] mまで移動。ただし、[敵]とエンゲージしている場合は行なえない。
- 特技などの使用：[タイミング：ムーブアクション] の特技・アイテムを使用。

●マイナーアクション

- 特技などの使用：[タイミング：マイナーアクション] の特技・アイテムを使用。
- 装備品を変更する・至近距離の相手に手渡す

●メジャーアクション

- 物理攻撃（白兵、射撃、格闘、砲撃）：武器を用いて敵を攻撃する。【命中値】で判定。[砲撃]の場合、[移動]と同時に行なえない。
- 特殊攻撃（魔術、異能、儀式）：魔術などを用いて攻撃する。【魔導値】で判定。[儀式]の場合、[移動]と同時に行なえない。
- 特技などの使用：[タイミング：メジャーアクション] の特技・アイテムを使用。
- 移動：ムーブアクションと同じ。
- 離脱：敵とのエンゲージから離脱して【移動力】mまで移動する。
- とどめを刺す：戦闘不能のキャラクターを死亡させる。

●ダメージ

- 物理攻撃は、「2D+[ダメージ修正(D修正)]」で算出する。
- 特殊攻撃は、「特技ごとの記述+[異能攻撃力]」で算出する。
- クリティカル：命中判定がクリティカルした場合、ダメージに+2Dし、さらに防御修正を無視する。
- 算出されたダメージから防御修正や特技の効果などを引いたものが実ダメージ。実ダメージを【HP】から減らすこと。
- 【HP】が0になった場合【戦闘不能】となる。あるいは覚悟を決めて、【覚悟状態】となり【HP】を【体力基本値】まで回復させる。
- 覚悟状態中はバッドステータスを無視し、※を除く代償を支払う必要がない。ただし、奥義以外で【HP】が回復せず、【HP】が0になると死亡する。
- カバーアップ：同一エンゲージの味方をかばう。未行動のみ可で、カバーアップを行なうと行動済みになる。

●バッドステータス一覧表

バッドステータス	回復	効果
邪毒X	アイテム・特技	クリンナッププロセスにXD6点の〈毒〉属性ダメージ
スタン	クリンナッププロセス	判定の達成値-5
束縛	マイナーとメジャー	[移動] [離脱] 不可。リアクション達成値-5
転倒	ムーブアクション	[移動] [離脱] 不可。【回避値】の達成値-10
封魔	ムーブとマイナー	特殊攻撃および「種別：魔」特技使用不可
翻弄	マイナーアクション	射程距離を2倍に計算
マヒ	アイテム・特技	[移動] [離脱] 不可。リアクション達成値-5
魅了	メジャーアクション	魅了を与えた者を対象に含む攻撃の達成値-5

世界観ガイドス

■『天下繚乱』とは

あなたたちがプレイするのは、「英傑」と呼ばれる時代劇や和物のヒーローです。

この“化政時代”と呼ばれる架空の江戸時代は、“時空破断”と呼ばれる時空間の乱れによって出現した“妖異”と呼ばれる恐るべき怪異と、それに乗じて現われた非道卑劣な悪党どもに脅かされています。

宿星に導かれた英傑でなければ、こうした外道どもに立ち向かうことはできません。皆さんは、英傑となって、日本の、ひいては世界の人々の平和を守るため、悪に立ち向かうのです。

具体的には、それぞれのハンドアウトに従ってキャラクターを作成し、オープニングで与えられる【宿星】を達成するのが、あなたたちの今日のゲームにおける勝利条件です。

つまり、架空の江戸時代であなたたちが悪と闘う物語を紡ぐこと、それがこのゲームの目的なのです。

●化政時代って？

時空破断によって生み出された、我々の知る歴史ではない江戸時代、それが化政時代です。わかりやすく言えば、テレビ時代劇の世界です。

現実の江戸時代によく似ていますが、さまざまな歴史上の人物が同時に存在しますし、妖術や妖怪のように、現実の世界には存在しないものもあります。時には新選組や戦国武将のように、江戸時代とは違う時代からやってきたキャラクターが登場することもあります。

最終的に、どれだけ史実の江戸時代に近いかはGMが決定します。もちろんゲームマスターは好きなだけプレイヤーの希望を取り入れることができます。

●妖異って？

世界の悪意が形になった存在、それが妖異です。怪物の類いとして現われて人を苦しめることもあれば、より強大な閻羅王と呼ばれる妖異を呼び出すための陰謀を巡らせていることもあります。

さらにたちの悪いことに、妖異が人間に憑依して悪事を働いていることもあります。悪代官や悪徳商人の背後には、たいてい妖異がいます。これに立ち向かえるのは、そう、あなたたちだけなのです。